

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目			項目No.	評価書ページ	病院機構自己評価	委員	委員	委員	委員	委員	採点の平均		県の評価(素案)	特記事項(評価についてのお考え・ご意見などをお書きください)
1	医療の提供	① 県立中央病院	ア 救命救急医療	1	12	S	4.8	5.0	5.0	4.8	4.8	4.88	S	<p>○委員 ・高度救命救急センターとして24時間体制で高度で専門的な医療を提供するとともに、一次・二次救急についても積極的に受け入れ、セーフティネットの役割も担うなど高く評価する。</p> <p>○委員 ・対応件数の増加、他との連携、ドクターヘリ等の運用マニュアル等の検討など努力され成果を上げている</p> <p>○委員 ・高度救命救急センターにおいて、令和6年3月の稼働に向けて、より高度な機能を有する手術室(HEOR)導入のための取り組みを開始した。</p> <p>○委員 ・充実しており評価できる。</p>
			イ 総合周産期母子医療	2	16	S	4.7	5.0	5.0	4.8	4.8	4.86	S	<p>○委員 ・総合周産期母子医療センターとして県内全てのハイリスク患者を受け入れ、高度な医療を提供している。</p> <p>○委員 ・他の医療機関とも連携を取りながら取り組み、特に県内すべてのハイリスク妊婦等を受け入れており県民の安心につながっている</p> <p>○委員 ・引き続き県内全てのハイリスクの妊婦等の受け入れ、胎児の疾患の早期発見につながる胎児超音波スクリーニング検査などに取り組んだ。</p> <p>○委員 ・周産期医療の中核となっており評価できる。</p>
			ウ がん医療	3	20	S	4.8	5.0	4.7	4.8	4.8	4.82	S	<p>○委員 ・がんゲノム医療、化学療法及び放射線療法の効果的な組み合わせなど専門的ながん医療を提供するとともに、がん患者の治療に伴う精神的ケアの充実に積極的に取り組んでおり、高く評価する。</p> <p>○委員 ・がん治療や治療に伴う相談事業など取り組まれており、がん相談支援センターの相談しやすい体制づくりにもと取り組んでいる。</p> <p>○委員 ・引き続き専門的で高度ながん医療の提供に取り組んだ。低侵襲手術支援ロボットの活用が進み、婦人科などでの利用が増加し、大腸がんにも導入された。</p> <p>○委員 ・ゲノム医療、手術支援ロボット等評価できる。</p>

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目			項目No.	評価書ページ	病院機構自己評価	委員	委員	委員	委員	委員	採点の平均		県の評価(素案)	特記事項(評価についてのお考え・ご意見などをお書きください)	
1	医療の提供	① 県立中央病院	エ 循環器病医療	4	24	A	4.2	4.0	4.0	4.0	4.5	4.14	A	A	○委員 ・良質で適切なリハビリを行うための心大血管疾患リハビリテーションを開始した。 ○委員 ・内科・外科の連携はこれからも続けて欲しい。
			オ 難病(特定疾患)医療	5	26	A	3.4	4.0	4.0	4.0	4.4	3.96	A	A	○委員 ・難病医療拠点病院として適切な医療を提供している。 ・「治療と仕事の両立支援窓口」が有効に活用され、最適な医療が提供されるよう期待する。 ○委員 ・患者のライフスタイルに合った治療のため、炎症性腸疾患センター(令和4年4月設置)の設置準備に取り組んだ。 ○委員 ・炎症性腸疾患センター設置は評価できる。
			カ エイズ医療	6	26	A	3.6	4.0	4.0	4.0	4.7	4.06	A	A	○委員 ・県内唯一のエイズ治療中核拠点病院として多職種による専門的な医療を提供している。 ○委員 ・多職種による専門的な医療を提供した。 ○委員 ・エイズ治療の中核拠点病院として頑張っている。
			キ 感染症医療	7	28	S	4.8	5.0	5.0	4.8	5.0	4.92	S	S	○委員 ・新型コロナウイルス感染症重点医療機関としてPCR検査から外来診療、重症者に対する陰圧個室やエクモを使った入院治療に至るまで、使命感をもって懸命に取り組んでおり、大いに評価する。 ○委員 ・新型コロナウイルス感染症関連の対応は、院内だけでなく他方面にわたって貢献している ○委員 ・新型コロナウイルス感染拡大の抑制のため、高感度で迅速な検査体制の構築、病床の確保、患者の受け入れ、陰圧個室やエクモを使った専門的な治療、県など自治体からの要請に基づくワクチン接種などに積極的に取り組んだ。 ○委員 ・山梨県のコロナ対策の成功は三河先生を先頭に、県立中央病院の全面的バックアップがあった為と思う。記載されている事以外にも多くの貢献があった。山梨県のコロナ対策に指導的役割を果たしてきた。

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目				項目No.	評価書ページ	病院機構自己評価	委員	委員	委員	委員	委員	採点の平均		県の評価(素案)	特記事項(評価についてのお考え・ご意見などをお書きください)
1 医療の提供	① 政策医療の提供	② 県立北病院	ア 精神科救急・急性期医療	8	32	S	4.7	5.0	4.8	4.6	4.2	4.66	S	S	<p>○委員 ・県の精神科救急医療の中核として24時間体制で患者を受け入れている。 ・手厚い治療と多職種チームによる総合的で一貫した医療を提供し、早期退院やその後の通院、リハビリに結び付けており、高く評価する。</p> <p>○委員 ・患者受け入れ数は増加しているが平均在院日数は短縮傾向であり総合的で一貫した医療が提供されていることがうかがえる</p> <p>○委員 ・集中した治療の実施により、救急病棟入院患者の平均在院日数は引き続き短縮された。</p> <p>○委員 ・救急医療の受け入れが増えた事は評価できるが、大きな改善点はみられない。</p>
			イ 児童思春期精神科医療	9	34	S	4.7	5.0	4.5	4.6	4.7	4.70	S	S	<p>○委員 ・県内唯一の児童思春期病棟を有する病院として手厚い職員体制を確保し、「こころの発達総合支援センター」と連携を図りながら、高度で専門的な医療を提供しており、高く評価する。</p> <p>○委員 ・児童思春期病棟の看護師配置数を増やしたり専門医を配置するなど体制強化に取り組んでいる</p> <p>○委員 ・高度で専門的な診療を実施し、外来患者数とデイケア参加者数はこれまでで最多となった。</p> <p>○委員 ・近年増加傾向にある思春期(特に外来)への対応は評価できる。</p>
			ウ 心神喪失者等医療観察法に基づく医療	10	34	A	4.2	4.0	4.5	4.1	4.2	4.20	A	A	<p>○委員 ・県内唯一の指定入院医療機関として多職種チームによる手厚い医療を提供している。</p> <p>○委員 ・コロナ禍であっても退院率が全国平均を上回っている</p> <p>○委員 ・多職種治療チームによる取り組みの結果、全国的に退院率が優れた病院のひとつになった。</p> <p>○委員 ・地道な努力が求められる領域である。</p>

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目			項目No.	評価書ページ	病院機構自己評価	委員	委員	委員	委員	委員	採点の平均		県の評価(素案)	特記事項(評価についてのお考え・ご意見などをお書きください)	
1 医療の提供	↑ 政策医療の提供	② 県立北病院	エ 重度・慢性入院患者への医療	11	36	A	4.3	4.0	4.0	4.1	4.5	4.18	A	A	○委員 ・退院が困難な重度・慢性入院患者に対し、高度な薬物治療や多職種チームによる治療体制を構築し、7人の退院に繋げた。 ○委員 ・積極的な投薬や多職種による治療を進めた。 ○委員 ・手がかかる事例が多いと思いますが、頑張ってもらいたい。
			オ 重症通院患者への医療	12	36	A	4.2	4.0	4.7	4.0	4.5	4.28	A	A	○委員 ・入退院を繰り返す患者に対し、適切な医療の提供と地域での生活を支援する体制の構築が図られている。 ○委員 ・重症通院患者に対し前年度に比較し12.4%増の訪問や地域との連携を行っている。58名の就労や就学という成果がみられる ○委員 ・社会への適合性をいかにつけるかは大事な事と思います。コロナ下で訪問看護件数を維持しているのは、評価できる。
			カ 依存症患者への医療	13	38	A	4.0	4.0	4.0	4.0	4.5	4.10	A	A	○委員 ・依存症治療拠点機関としてアルコール依存症への治療プログラムを継続するとともに、ゲーム依存症用の専門プログラムを提供するなど、適切な医療が行われている。 ○委員 ・受け入れたゲーム依存症患者やゲーム依存プログラム参加者が大幅に増えた。 ○委員 ・ゲーム依存症が増加しているのは気がかりであり、それへの取り組みは評価できる。
			キ 認知症患者への医療	14	38	A	4.0	4.0	3.8	4.0	4.2	4.00	A	A	○委員 ・認知症疾患医療機関として千人を超える患者を受け入れるとともに、相談窓口を設け、患者や関係機関からの相談に積極的に対応している。 ○委員 ・更なる地域との一歩深めた連携を期待する ○委員 ・高齢化社会になり、患者増加は必然である。患者相談を更に充実して欲しい。

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目			項目No.	評価書ページ	病院機構自己評価	委員	委員	委員	委員	委員	採点の平均		県の評価(素案)	特記事項(評価についてのお考え・ご意見などをお書きください)
1 医療の提供	2 質の高い医療の提供	① 医療の標準化と最適な医療の提供	15	40	S	4.6	5.0	5.0	4.8	4.8	4.84	S	S	<p>○委員 ・DPC医療機能群の中でも評価の高い特定病院群をキープし、平均在院日数や難度の高い手術の実施、救急医療などを評価する機能評価係数が上昇するなど、高く評価する。</p> <p>○委員 ・引き続きクリニカルパス適用率が高まり、平均在院日数の短縮が進んだ。</p> <p>○委員 ・DPC機能評価ランキングで高評価を維持しており、質の高い医療の提供ができています。高度医療に取り組む姿勢も評価できる。</p>
		② 質の高い看護の提供	16	46	S	4.6	5.0	4.8	4.7	4.4	4.70	S	S	<p>○委員 ・患者の症状に応じたきめ細やかで質の高い看護を提供し、患者にとって良好な療養環境を確保するため、看護師の確保定着や人材育成、教育に積極的に取り組み、成果を上げており、高く評価する。</p> <p>○委員 ・非常に良く取り組まれている。離職率が上がっている原因への対応を期待したい。</p> <p>○委員 ・令和4年度から開始予定の中央病院での看護師の特定行為研修に向けて準備を進め、厚生労働省から指定研修機関の認可を得た。</p> <p>○委員 ・離職対策も行っているようだが、看護師の離職率が高くなってきている。時間外勤務の短縮はうまくいっているようで評価できる。</p>
		③ 病院施設の修繕、医療機器等の整備	17	50	A	4.0	4.0	4.0	4.1	4.2	4.06	A	A	<p>○委員 ・高額医療機器の整備において、ベンチマークを活用するとともに器械備品管理委員会を開催するなど、必要性や機能・性能、費用対効果を考慮して機種を選定、購入が行われている。</p> <p>○委員 ・医療機器等の整備については、ベンチマークを活用し、他病院の購入価を参考に価格交渉を行った。</p> <p>○委員 ・バランスのとれた整備ができていると思うが、北病院での高度医療機器の更新・整備が年々減額となっているのが気になる。160万円以上の備品は費用対効果を考え、器械備品管理委員会で承認しているのは評価できる。</p>

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目		項目No.	評価書ページ	病院機構自己評価	委員	委員	委員	委員	委員	採点の平均		県の評価(素案)	特記事項(評価についてのお考え・ご意見などをお書きください)
1 医療の提供	③ 県民に信頼される医療の提供	① 医療安全・感染症対策の推進	18	54	S	4.3	5.0	5.0	4.6	4.8	4.74	S	<p>○委員 ・医療の安全確保は最重要課題であり、誤投薬ゼロ、転倒転落ゼロを目指し、職員一丸となって不断の努力をお願いします。</p> <p>○委員 ・非常に良く取り組まれており、特にコロナ禍であっても診療の中止や縮小がなかったことは日頃の努力の成果だと考える</p> <p>○委員 ・新型コロナウイルスの院内感染防止のため、職員・委託事業者へのワクチン集団接種と毎日体温測定、来院者すべての体温測定、発熱者に対する検査、入院予定患者の入院前PCR検査など様々な取り組みを行い、病院機能を維持した。</p> <p>○委員 ・医療機器安全研修には1034名と、多くの職員を巻きこんでの研修ができています。週1回の安全管理対策委員会を行っており評価できる。原因の追求・対策もできている。コロナ対策もできている。</p>
		② 医療倫理の確立	19	60	B	3.4	3.0	3.3	3.0	3.8	3.30	B	<p>○委員 ・倫理委員会が開催され、審査が行われている。</p> <p>○委員 ・職員全体に向けての医療倫理の研修会の開催や積極的な参加が望まれる</p> <p>○委員 ・少し取り組みが弱い。</p>
		③ 患者・家族との信頼・協力関係の構築	20	60	A	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.00	A	<p>○委員 ・患者や家族が安心できるサポート体制が構築されている。</p> <p>○委員 ・入院患者退院後の在宅療養支援のため、退院後訪問を開始した。</p> <p>○委員 ・退院支援数が減少している。</p>
		④ 医薬品の安心、安全な提供	21	62	S	4.0	5.0	4.5	4.5	4.6	4.52	S	<p>○委員 ・医薬品の安心、安全な提供は最重要課題であり、誤投薬ゼロを目指し不断の努力をお願いします。</p> <p>○委員 ・薬剤紛失事案の再発防止に向けて、改善計画を鋭意実行し、一部薬剤の施錠強化やより頻繁な在庫チェックなど薬剤管理の一層の強化に取り組んだ。</p> <p>○委員 ・病棟薬剤業務の充実、服薬指導の充実は評価できる。きめ細かい対応ができています。</p>
		⑤ 患者サービスの向上	22	64	S	4.3	5.0	4.5	4.5	4.0	4.46	A	<p>○委員 ・外来会計窓口を直営化し柔軟な職員配置を行い、会計待ち時間を大幅に短縮したことを評価する。診療や検査の待ち時間短縮のため、更なる取り組みを期待する。</p> <p>○委員 ・人員を増員し、きめ細やかな医療相談や診察案内ができる体制に努めており、徐々に患者満足度も上がってきている</p> <p>○委員 ・外来会計窓口を直営化した結果、患者の会計平均待ち時間は前年度と比べて半減の11.2分へと大幅に短縮され、患者満足度の向上につながった。</p> <p>・採血採尿自動受付機2台の導入により、検査受付の待機列が解消された。</p> <p>○委員 ・患者の満足度調査で、受付窓口・会計業務に不満が多い。また、患者さんの声で、感謝が少ない。外来会計窓口の直営化や会計平均待ち時間の改善、電話予約センター窓口1名増員等評価できる。</p>

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目			項目No.	評価書ページ	病院機構自己評価	委員	委員	委員	委員	委員	採点の平均		県の評価(素案)	特記事項(評価についてのお考え・ご意見などをお書きください)
1	3) 医療の提供	⑥ 診療情報の適切な管理	23	68	A	4.2	4.0	4.0	4.1	4.5	4.16	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ○委員 ・診療情報の管理やカルテの記載方法の周知、開示など適切に運用されている。 ○委員 ・中央病院の医療情報システム(電子カルテシステム)を更新した。 ・医療機関へのサイバー攻撃に備えて、情報セキュリティ研修を開催した。 ○委員 ・適切な管理ができています。
2	医療に関する調査及び研究		24	70	S	4.5	5.0	5.0	4.6	4.8	4.78	S	S	<ul style="list-style-type: none"> ○委員 ・治験や臨床研究、製造販売後調査が継続して積極的に行われている。 ○委員 ・コロナ禍において非常に良く取り組まれている ○委員 ・看護の質向上のため、県立大学との共同研究に積極的に取り組んだ。 ○委員 ・研究機関としての役割、学会発表等評価できる。特にコロナ対策で忙しい中、コロナ抗体価の研究は興味があり評価できる。
3	医療に関する技術者の育成、確保及び定着	(1) 医療従事者の研修の充実	25	76	S	4.5	5.0	4.8	4.5	4.7	4.70	S	S	<ul style="list-style-type: none"> ○委員 ・初期・後期臨床研修プログラムの充実や医師、看護師等の資格取得支援に積極的に取り組み、医療従事者の育成確保、医療の質の向上に努めており、高く評価する。 ○委員 ・職員研究研修予算を1割超増額した。 ・研修医の学術的探究能力と臨床研究能力の向上に向けて、研修医が研修成果を発表する研修医発表会を6回開催した。 ○委員 ・教育機関としての役割も充実している。研修予算が年々増額されており評価できる。
		(2) 職場環境の整備	26	82	S	4.4	5.0	4.5	4.5	4.4	4.56	S	S	<ul style="list-style-type: none"> ○委員 ・職員の増員や勤務体制・待遇の改善に取り組むなど働きやすい職場づくりに努めている。 ・職員の感想や意見を的確に把握し、職場環境の改善に繋げるため、満足度調査を実施しているが、職員の評価が上がっていない。一層の改善を期待する。 ○委員 ・職場環境の整備によく取り組まれているが、北病院の事務・医師の年休取得状況の低いのが気になった ○委員 ・休暇を取得しやすい勤務環境の整備のため、半日単位での年休取得制度を開始した。 ・医師負担軽減に向けて医師事務作業補助者採用試験を頻繁に行い、14名の採用につながった。 ○委員 ・職員の満足度調査の評価点で、医師3.8、看護師3.8と低く、あまり上昇が見られない。問題点をヒアリングして欲しい。医療事務補助職員の増員は評価できる。

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目		項目No.	評価書ページ	病院機構自己評価	委員	委員	委員	委員	委員	採点の平均		県の評価(素案)	特記事項(評価についてのお考え・ご意見などをお書きください)
4 医療に関する地域への支援	(1) 地域医療機関等との協力体制の強化	27	88	S	4.5	5.0	4.7	4.7	4.6	4.70	S	S	<p>○委員 ・地域医療支援病院として紹介率や逆紹介率は高水準を維持し、病病、病診連携の推進に積極的に取り組んでおり、高く評価する。</p> <p>○委員 ・県からの依頼により、県内の接種医やかかりつけ医に対して、新型コロナウイルスワクチン接種後に副反応の疑いがある場合などに相談支援を行った。</p> <p>○委員 ・紹介率・逆紹介率共に高水準を保っている事は評価できる。紹介状の返事の遅れもかなり解消してきており、返書の内容も充実し、きめ細かいものとなっている。コロナ対応も充実していた。</p>
	(2) 地域の医師不足の解消に対する支援	28	92	B	3.2	3.0	3.5	3.3	3.8	3.36	B	B	<p>○委員 ・初期臨床研修医、専攻医については、安定的に確保されており、地域医療を担う人材の確保につながっている。</p> <p>・公的医療機関への外来診療の協力強化を望む。</p> <p>○委員 ・若手医師の採用が増えており評価できる。</p>
	(3) 県内の医療水準の向上	29	92	B	3.2	3.0	4.0	3.2	4.0	3.48	B	B	<p>○委員 ・他の地域医療機関の医療従事者を対象とした研修会の開催や実習生の受け入れを行い、県内の医療水準の向上に取り組んでいる。</p> <p>・R4年2月に看護師の特定行為研修の指定研修機関の認可を受けており、今後の成果を期待する。</p> <p>○委員 ・コロナ禍において県内医療の水準向上のため実習の受け入れや講師の派遣等貢献した</p> <p>○委員 ・コロナの影響により実習受け入れは低調であったが、その分コロナ対策について連携・指導等かなり頑張っていたと思う。</p>
	(4) 地域社会への協力	30	94	A	4.1	4.0	4.0	4.2	4.5	4.16	A	A	<p>○委員 ・救命救急士の育成、看護養成機関への講師派遣、公的機関からの鑑定・調査への協力について積極的に取り組んでいる。</p> <p>特に、県や市町村からの要請に基づき、新型コロナウイルスワクチン接種に積極的に協力したことを高く評価する。</p> <p>○委員 ・県民及び医療従事者等向けに、新型コロナウイルス感染症の理解とワクチン接種促進のため、Web上での公開講座開催と講座録画のYouTube公開などを行った。</p> <p>○委員 ・コロナ対策においては目を見張るものがあった。</p>
5 災害時における医療救護	31	98	S	4.5	5.0	4.5	4.5	4.9	4.68	S	S	<p>○委員 ・専任の災害対策担当看護師を配置するとともにDMAT隊員の確保に努めた。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症への対応として県の総合対策本部にDMAT隊員を派遣するとともに、感染が拡大した兵庫県や沖縄県に看護師を派遣するなど基幹災害拠点病院として積極的に医療救護活動を行ったことを高く評価する。</p> <p>○委員 ・新型コロナウイルス感染症患者の情報収集や入院調整等を担うため、県の新型コロナウイルス感染症関係総合対策本部に、DMAT隊員等を延べ155日派遣した。</p> <p>県からの依頼により、新型コロナウイルス感染拡大で医療体制が逼迫した兵庫県や沖縄県に看護師を派遣した。</p> <p>○委員 ・災害ではなかったが、コロナ感染対策でのDMAT派遣は素晴らしかった。災害対策センターの設置は評価できる。</p>	

○業務運営の改善及び効率化並びに財務状況に関する事項

中期計画の項目	項目No.	評価書ページ	病院機構自己評価	委員	委員	委員	委員	委員	採点の平均	採点の平均	県の評価(素案)	特記事項(評価についてのお考え・ご意見などをお書きください)
1 医療環境の変化に対応できる運営体制の構築	32	102	A	4.2	4.0	4.0	4.2	4.2	4.12	A	A	<p>○委員 ・災害対策・情報管理・クリニカルパスに係る専任看護師の配置など、医療を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するための体制整備に努めている。</p> <p>○委員 ・災害対策、情報管理、クリニカルパス担当の専従看護師を引き続き配置し、病院機能の強化に取り組んだ。</p> <p>○委員 ・病院全体として個々人の意識改革及び共有への取り組みは方向性として正しいし、評価できる。</p>
2 経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の節減	33	106	S	4.8	5.0	5.0	4.7	4.7	4.84	S	S	<p>○委員 ・診療報酬の迅速かつ適正な算定や未収金削減のため、様々な取り組みを行い、収入の確保に努めている。一方、既存薬適正価格委員会やベンチマークシステムを活用して薬品費の削減を図るとともに、材料費の共同購入等により経費の節減に努め、収入、支出両面で成果を上げたことを高く評価する。</p> <p>○委員 ・医薬品の購入費削減のため、業者との価格交渉を強化したことなどにより、購入費削減額は前年度を約8%上回った。</p> <p>・診療材料費については、複数の共同購入組織を使い分けることなどにより、購入費削減に取り組んだ。</p> <p>○委員 ・効率的運営ができています。後発医薬品使用割合も高く評価できる。</p>
3 事務部門の専門性の向上	34	112	A	4.0	4.0	4.0	4.0	4.2	4.04	A	A	<p>○委員 ・計画的に職員の採用、育成を進めている。</p> <p>○委員 ・診療報酬事務に関する外部研修への参加、DPC研修会の開催、事務職員による学会ポスターセッション参加など様々な取り組みがあった。</p> <p>○委員 ・業務改善の取り組みは評価できる。</p>
4 職員の経営参画意識の向上	35	114	A	4.0	4.0	4.0	4.1	4.0	4.02	A	A	<p>○委員 ・様々な機会に、繰り返し情報交換や意見交換を行い、共通認識の醸成に一層努めるよう望む。</p> <p>○委員 ・引き続き経営関係情報等の周知のための月例会議を開催し、職員間での経営の現状や課題についての情報共有を進めた。</p> <p>○委員 ・職員提案の具体例の提示と改善点を示して欲しい。</p>
5 予算、収支計画、資金計画、短期借入金の限度額	36	116	S	4.8	5.0	5.0	4.7	4.6	4.82	S	S	<p>○委員 ・コロナ禍の厳しい状況にありながら医業収益を増益としたことを高く評価する。</p> <p>○委員 ・新型コロナウイルス感染症の拡大懸念が続く中、病院機能を維持したことにより、収入・利益ともに過去最多となった。</p> <p>○委員 ・順調と思われる。</p>

○その他業務運営に関する事項

中期計画の項目	項目No.	評価書ページ	病院機構自己評価	委員	委員	委員	委員	委員	採点の平均	採点の平均	県の評価(素案)	特記事項(評価についてのお考え・ご意見などをお書きください)
1 保健医療行政への協力	37	122	S	4.7	5.0	5.0	4.8	4.9	4.88	S	S	<p>○委員 ・がん診療連携拠点病院、高度救急救命センター、総合周産期母子センター等として使命を果たしている。 ・特に、新型コロナウイルス感染症重点医療機関としてPCR検査や患者の受け入れ、県の医療対策本部等へのDMATの派遣など懸命な取り組みを行ったことを高く評価する。</p> <p>○委員 ・県や市町村の保健医療行政に多岐にわたり貢献している</p> <p>○委員 ・がん診療連携拠点病院、高度救命救急センター、新型コロナウイルス感染症重点医療機関等として保健医療行政に積極的に協力した。 ・新型コロナウイルス感染症への対応での貢献により、病院、DMAT、医師が県から特別感謝状を授与された。</p> <p>○委員 ・後発医薬品使用割合は非常に高く評価できる。コロナ対応も評価できる。</p>
2 法令・社会規範の遵守	38	126	B	3.4	3.0	3.5	3.0	3.8	3.34	B	B	<p>○委員 ・研修会の開催や倫理委員会の開催、内部監査などにより法令・社会規範の遵守に努めている。</p> <p>○委員 ・倫理委員会の更なる充実を期待する。</p>
3 積極的な情報公開	39	128	B	3.3	3.0	3.5	3.4	3.5	3.34	B	B	<p>○委員 ・県民に分かりやすく丁寧な情報発信に一層心がけて頂くよう望む。</p> <p>○委員 ・ホームページを活用し、法人情報、診療案内、採用情報、新型コロナウイルス関連情報などを随時提供した。 ・地元紙に月2回、医療関連情報を掲載した。</p> <p>○委員 ・新たな取り組みをお願いしたい。</p>
4 業務運営並びに財務及び会計に関する規則第7条で定める事項	40	132	A	4.2	4.0	4.0	4.1	4.5	4.16	A	A	<p>○委員 ・積極的に取り組んでいる。</p> <p>○委員 ・医療機器等の整備に関し、執行が翌年度に延期されたものについては、出来るだけ早い段階での執行を期待する。</p> <p>○委員 ・妥当と思われる。</p>